

臺灣植物圖說

正 卷

伊藤武夫著

臺灣植物圖說

正 卷

伊藤武夫著

国書刊行会

Zornia diphylla	965
Zoysia pungens	911

臺灣植物圖説 正巻

昭和51年11月10日 印刷

昭和51年11月15日 発行

全二巻揃定価28,800円

著作権者との
許容により
検印省略

著 者 伊 藤 武 夫

著作権者 伊 藤 謙 吉

発 行 者 佐 藤 今 朝 夫

制作・尾沼 汎

〒170 東京都豊島区巣鴨3-5-18

発行所 株式会社 国書刊行会

電話 (917)8287(代表) 振替・東京5-65209

落丁本・乱丁本はお取替いたします。印刷・セイユウ写真印刷 製本・青木製本

F129/71 (日2-9/176-A)

台湾植物図説 正巻

B000720

復刊にあたって

本書の著者伊藤武夫氏には、いわゆる植物学界の本流に育ったという経歴はない。氏が心から私淑した故牧野富太郎博士と似たような環境で孜々として研究にいそまれ、ついに、常人の比肩できない偉業を遺されたものである。

大正3年、23才の折、植物分類学への向学心やみがたく渡台。総督府林野局に奉職した際、上司に早田文蔵博士という斯界の権威に恵まれたことは、著者の進むべき道をいっそう鮮明に決定づけたともいえよう。また、延いては本書の誕生に繋がるものでもあろう。

本書の特色の最たることは、内容がいたずらにアカデミックに走ることなく、台湾植物分類学に興味を抱くものなら容易に入り込み得るといふ、いわば、常に座右に置いて、引用できるファミリアな感を与えることである。

また、圖説という書題のとおり、正巻には細緻な図版が1083、附図178収載されており、続巻には400種にのぼるシダ植物の標本写真が収録され、いずれにも懇切な解説が併載されている。10有余年にのぼる現地滞在中、寸暇を惜しんで全島内を隅なく踏査した著者ならではの業績の跡が全巻のいたるところに窺われるのである。

さらに、今回の再刊にあたり、矢頭献一先生をとくに煩わし正巻の巻末に50ページに及ぶラテン名索引を新たに付し、読者の便を図った。

末筆ながら、今回の復刊に際し、並々ならぬ御協力を惜しまれなかった著者の御遺族伊藤謙吉氏に心からの謝意を表するものである。

昭和51年10月

国書刊行会

序

獨學獨究シテ倦マザル伊藤武夫君ハ篤學ノ士ナリ
夙ニ臺灣植物ノ研究ニ志シテ渡臺シ研讀多年造詣
極メテ深シ後テ職ヲ臺北師範學校ニ奉スルヤ教務
ノ餘暇ヲ偷ミテ臺灣植物圖說ヲ著述セラレ余ニ其
卷首ニ一言ヲ添ヘムコトヲ求メラル。余同君トハ
舊識タリ仍チ欣然之ニ應ズ。抑モ臺灣ノ地タル熱
帶圈ノ内外ニ跨リ植物ノ豊富ナルハ我帝國中他ニ
其比ヲ見ズ然レドモ從來此種ノ著述ナキハ本邦學
界ノ爲メ頗ル遺憾トスル所ナリキ。伊藤君此ニ見
ル所アリ仍チ刻苦精勵今ヤ稿成リテ將ニ剞劂ニ付
セムトス之ヲ慶賀スル豈獨リ余ノミナランヤ。蓋
シ此種ノ著述ハ多大ノ辛勞ト物資ノ損失トヲ惜マ
ザルヲ要ス惟フニ伊藤君ハ此著述ノ爲メニ精神的
ニモ又物質的ニモ鈔カラザル犠牲ヲ拂ヒシハ疑ヲ
容レズ故ニ余ハ同君ノ犠牲的努力ニ對シテ深甚ナル
敬意ヲ表スルト共ニ本書ノ汎ク學界ニ流布セム
コトヲ祈ルヤ切ナリ。

東京小石川植物園ノ教室ニ於テ

理學博士 早 田 文 藏

は し が き

植物ノ多イ土地柄ダケニ路傍ノ雜草ダケデモ知ツテ置キ度イト望ム人ガ頗ル多クテ從テ之ニ對シテ手輕デ素人ニモ判ル便利ナ書物ハ無イカトハ諸方面ノ人々カラ屢々尋ネラレル事デアリマシタガ殊ニ私ガ師範教育ノ仕事ニ從フヤウニ成リマシテカラハ自ラモ其必要ヲ感ジテセラレルヤウニ成リマシタノデ暇ノ有ツタ時ニツ書イテ見ヤウト思ヒマシタガ此ノ目的ヲ達スル爲ニハドウシテモ一々植物ノ形態圖ヲ掲ゲテ解説ヲセネハ圖ガ無クテハ駄目ダト考ヘマシタ然シ由來此種ノ著述ニ面倒ヲ感ズルハ圖デアリマシテ殊ニ千種以上ニモ成ルト圖ヲ畫ク丈ケデモ容易ナコトデナク其間種々ナ困難支障ガ起リマスノデ幾度カ中止シヤウカト思ヒマシタガ忍耐ヲ續ケテ不十分ナガラモ豫期ノ目的ヲ達シマシタ面テ本書圖版ノ原稿ハ竪一尺幅八寸ノ紙面一杯ニ一種ヅ、書イタノデアリマシタノヲ製版費ガ非常ニ嵩ンデ出版困難デアルガ爲ニ歇ムナク縮小版ニシタノハ如何ニモ残念デアリマシタ本書若シ版ヲ重マル日アラバ續篇ニ於テ本書ニ省キタルモノヲ追加シ蕃界ノ深山幽谷ニ生ズルモノヤ高山ノモノヲモ圖說出版スル考ヘデス一言本書著述ノ由來ヲ述ベル次第デアリマス

大正十五年六月

臺北城西ノ寓居ニテ 著 者 識 ス

凡 例

- 一、本書ハ臺灣植物圖説ノ第一卷トシテ野外即チ原野沼池海濱並ニ里閭ニ遠カラザル低山地ニ自生スル植物ヲ殆ンド網羅セリ
- 二、解説ハ出來得ル限リ簡略ナラシメテ要ヲ漏ラサザルニ力メタル爲メニ圖ニ依リテ判明スルモノ例ヘバ葉序花序葉形花形等ハ概ネ記述ヲ省略シ術語ノ如キモ努メテ其使用ヲ避ケタリサレド本書ハ元ト字數ニ制限アルガ故ニ尙ホ要ヲ盡シ難キモノ尠カラザリシハ頗ル遺憾ナリ
- 三、掲載ノ種ニハ獨逸式ニ據レル科名ヲ一々附記セシモ臺灣植物ノ研究者ハ從來何レモ英國式分類法ヲ用キタレバ兩者對照ノ便ヲ考ヘ其右ニ括弧ヲ用キテ記セル科名ハ即チ英國式ノモノ也若シ兩者同一ノ場合ニハ（同上）ト記セリ
- 四、本書ハ一般使用者ノ便ヲ考ヘ自然分科ニ據ラズシテ次ノ目次ニ示ス如ク形態及生態ニ分類セリ
- 五、著名植物ノ一篇ヲ設ケタレド元ヨリ一定ノ標準アルナク只ダ著者ノ直感セル中ノ少數ヲ掲ゲタルノミ但シ栽培種ニ屬スルモノハ含マズ
- 六、同一ノ莖上、葉ニ對生ト互生トノ二様アルモノハ其何レカ一方ニ納メタリ
- 七、羊齒類ノ篇中ニ納ムベキモノ例ヘバでんじさう、みづわらび、さんせうも、あかうきくさ、みづすぎ等ハ水中及濕地植物ノ部ニまつばらん、みやこじまはなわらび、こはなやすり、かたひば、いはひば等ハ草本類ノ部ニまめづた、かにくさ等ハ蔓性植物ノ部ニいぬごくさバ類花類ノ部ニ加ヘテ初進者ノ便ヲ圖レリ
- 八、早田博士ノ創設ニ係ル學名ヲ有スルモノハ凡テ臺灣特有種ト見做スベキモノナレド其後研究ノ結果島外ニ分布ノ知レシモノ其他たいわん、たかさご、ほうらい等ノ冠詞アル和名又ハ種名アル學名ヲ有スルモノニシテ島外ニモ分布スルモノニハ其分布地ヲ記セリ
- 九、臺灣植物ハ氣候ノ關係上花期又ハ結實期甚ダ不定ナレバ一々之ヲ舉クルニ由ナキモ比較的規律アリト考フルモノニハ之ヲ記セリ花期ハ又タ島ノ南北ニヨリテモ大ニ相違スルモノアリ而テ其共通ニ産スルモノニ對シテハ臺北ノ花期ヲ標準トセリ

一〇、穎花類ハ禾本科莎草科植物ノ他ニ便宜上燈心草科穀精草科香蒲科及
即心蘭科ヲ加ヘテ初進者ノ便ヲ圖レリ

十一、用途殊ニ藥用ニ關シテハ著者ハ殆ド知識ナケレバ主トシテ佐々木舜
一氏著臺灣藥用植物調查報告及梅村甚太郎氏著民間藥用植物誌ニ據レリ

十二、臺灣名アルモノハ成ル可ク之ヲ附記セム事ニ力ヌタルモ臺灣名ハ地
方ニ據リテ頗ル區々ナルヲ常トシ却テ讀者ヲシテ錯誤ヲ生ゼシムル虞ナ
シトセザレバ比較的全島ニ共通ナルモノノミヲ掲ゲ其他ハ凡テ省略セリ
蓋シ臺灣名ハ臺灣民間ニ何等カニ利用セラルル植物ニ限リテノミ存スル
事ヲ讀者ハ豫メ承知セラルベシ而テ臺灣名ハ凡テ「」ヲ以テ圖メリ

十三、内地(琉球、小笠原、千島、樺太ヲモ含ム)ト共通(共產)スルモノニ
ハ和名ノ右下ニ×印ヲ附シテ讀者ノ參考ニ供セリ

十四、宜蘭地方ハ臺北地方ト、花蓮港臺東地方ハ概シ臺南地方ト所産種相
等シケレバ前者ハ北部ニ後者ハ南部ノ内ニ加ヘテ東部西部ノ語ヲ用キズ
タレド特種ノモノハ此限リニアラズ

十五、莖及葉並ニ花ノ長幅ハ平均ヲ採レリ

十六、學名ハ研究ノ進ムニ伴ヒ絶エズ變更セラルルモノナレド讀者ノ便ヲ
慮リ差支ナキ限リハ早田文藏著臺灣植物總目錄(一千九百十六年版)ニ登
載セルモノヲ採レリ

十七、内地ト共通(共產)セザル種ニシテ和名ノ下ニ(總目錄)ト記シ又ハ記
セザルモノト雖モ(著者新稱)ト無キ限リ和名ハ凡テ川上瀧彌氏著臺灣植
物目錄又ハ上記ノ臺灣植物總目錄掲載ノ和名ニ據シリ

十八、各部ニ於ケル科ノ排列ハ降下法ニ從ヒタレド各科ニ於ケル屬及種ノ
排列ハ最も普通種ヨリ漸次稀品ニ及ボシタルモノニテ學術的ニハアラズ
是レ却テ檢索上便多シト考ヘタレバ也

十九、解説中ニ附記シタル種ノ學名ハ印刷ノ都合上、卷末ニ列記セリ

二〇、和名ノ下ニ(總目錄)ト記セシ種ノ學名ヲモ共ニ卷末ニ列記セリ故ニ
臺灣植物總目錄ノ所持ナキ人々ニモ何等ノ不便無シ

二一、臺灣九新屬植物中、下ノ二屬ハ著者未ダ標本ヲ見ザル稀中ノ稀品ニ
係レリ

1. *Parasitipomaea* Hayata のびるあさがは屬

2. *Polliniopsis* Hayata めんてんさがや屬

本書著述ニ當リ用キタル主ナル參考書類

1. **Hayata, B.** *Icones Plantarum Formosanarum* vol. I—X.
2. **Hayata, B.** *Materials for a Flora of Formosa.*
3. **Hayata B.** *Flora Montana Formosae.*
4. **Matsumura et Hayata.** *Enumeratio Plantarum Formosanarum.*
5. **Ito, T. et Matsumura, J.** *Tentamen Florae Lutchuensis.*
6. **Forbes et Hemsly.** *All the plants known from China.*
7. **Bentham G.** *Flora Hongkongensis.*
8. **Dunn S. T. and Wm. J. Tutcher.** *Flora of Kwangtung and Hongkong.*
9. **Lecomte, M. H.** *Flore Generale L'Indo-China.*
10. **Merrill, E. D.** *A Flora of Manilla.*
11. **Koidzumi, G.** *Revisio Aceracearum Japonicarum.*
12. **Koidzumi, G.** *Conspectus Rosacearum Japonicarum.*
13. **Nakai, T.** *Tentamen Systematis Caprifoliacearum Japonicarum.*
14. **Matsumura, J.** *Icones Plantarum Koisikavaensis* vol. I—IV.
15. **Miyabe, K.** *The flora of Kurile Island (Memoirs of the Boston Society of Natural History vol. IV num. VII)*
16. **Sargent, C.** *Plantae Wilsonianae* I—III.
17. **Hooker, J. D.** *Flora of British India* vol. I—VII.
18. **Trimen, H.** *Handbook of the Flora of Ceylon* vol. I—V.
19. **Brandis.** *Indian Tree.*
20. **Beddome.** *Ferns of British India.*
21. **Rosenburgh.** *Malayan Ferns.*
22. **Hooker.** *Synopsis Filicum.*
23. **Hooker.** *Species Filicum* vol. I—V.
24. **Engler und Prantl.** *Die natürlichen Pflanzenfamilien.*
25. **Hooker and Jackson.** *Index Kewensis Tourn I—II. and Supplementum I—V.*

26. The Philippine Journal of Science.
27. 金平 亮三 臺灣樹木誌
28. 白澤 保美 日本森林樹木圖譜 一,二卷
29. 本多 靜六 本多造林學各論 自一篇至六篇
30. 中井猛之進 小泉 源一 大日本樹木誌 卷ノ壹
31. 工藤 祐舜 日本有用樹木分類學
32. 飯沼 惣齋 牧野富太郎 草木圖說 自一輯至四輯
33. 川上 瀧彌 北海道森林植物圖說
34. 宮部 金吾 三宅 勉 樺太植物誌
35. 石戸 谷 勉 鄭 臺 鉉 朝鮮森林樹木鑑要
36. 小泉 源一 桑屬植物考
37. 牧野富太郎 根元 莞爾 日本植物總覽
38. 佐々木舜一 臺灣藥用植物調查報告書
39. 梅村甚太郎 民間藥用植物誌
40. 小泉榮次郎 和漢藥考 前後篇
41. 藥草研究會 藥草のききめ
42. 臺灣博物學會々報
43. 東京植物學雜誌
44. 川上 瀧彌 臺灣植物目錄
45. 早田 文藏 臺灣植物總目錄
46. 坂口總一郎 沖繩植物總目錄
47. 松村 任三 帝國植物名鑑 I-III
48. 森 爲三 朝鮮植物名彙
49. 矢部 吉禎 南滿洲植物目錄
50. 矢部 吉禎 青島植物豫察報告
51. 內 務 省 天然紀念物調查報告 植物之部
一,二,三,五輯

目 次

第一編 著名植物

一 學術及産業上.....	自	1頁
二 新高山彙一万二千尺以上ノ高山植物.....	自	47頁

第二編 野外植物

一 草 本 類(木質莖ヲモ含ム)

1 直 立 莖(傾臥性ヲモ含ム)

A 互 生(叢生ヲモ含ム)

イ 單 葉

(一) 網 狀 脈 葉.....	自	100頁
------------------	---	------

(二) 平 行 脈 葉.....	自	223頁
------------------	---	------

ロ 複 葉.....	自	247頁
------------	---	------

B 對 生(輪生ヲモ含ム)

イ 單 葉.....	自	293頁
------------	---	------

ロ 複 葉.....	自	388頁
------------	---	------

2 不 直 立 莖(葡萄、伏生、半蔓性等)

A 互 生(叢生ヲモ含ム)

イ 單 葉.....	自	393頁
------------	---	------

ロ 複 葉.....	自	408頁
------------	---	------

B 對 生(輪生ヲモ含ム)..... 自 | 420頁 |

二 木 本 類(半蔓性ヲモ含ム)

1 互 生(叢生ヲモ含ム)

A 單 葉.....	自	443頁
------------	---	------

B 複 葉.....	自	560頁
------------	---	------

2 對 生(輪生ヲモ含ム)

A 單 葉(無葉ヲモ含ム).....	自	587頁
--------------------	---	------

B 複 葉.....	自	624頁
------------	---	------

三 水中及濕地植物(穎花類ハ含マズ)..... 自 | 632頁 |

四 蔓 性 植 物

1 草 本 類(木質莖ヲモ含ム)	
A 單 葉(無葉ヲモ含ム).....	自 701頁
B 複 葉.....	自 779頁
2 木 本 類	
A 單 葉.....	自 808頁
B 複 葉.....	自 826頁
五 纏 花 類.....	自 846頁
六 竹 類.....	自 945頁
七 海 藻 植 物(蔓性植物及纏花類ハ含マズ)	

1 草 本 類(木質莖ヲモ含ム)	
A 互 生(叢生ヲモ含ム).....	自 950頁
B 對 生(輪生ヲモ含ム).....	自 976頁
2 木 本 類.....	自 989頁
八 羊 齒 類	
1 草 質 莖.....	自 1028頁
2 木 質 莖.....	自 1081頁

附 錄

一 天然紀念物トシテ保護スベキ臺灣植物.....	1 頁
二 臺灣植物標本(腊葉)製作法ニ就テ(早田).....	4 頁
三 臺灣植物標本(腊葉)製作法(著者).....	4 頁
四 臺灣植物自然分科一覽表.....	7 頁

索 引

- 一 臺灣有莖植物索引
- 二 臺灣藥用植物索引
- 三 解説中ニ附記シタル種ノ學名索引
- 四 和名總索引

臺灣有毒植物索引

	頁		頁
いぬほほづき	147	たいわんふちうつぎ	608
い ら く さ	380	た う あ づ き	800
いらくさのき	526	たかなたまめ	788
おきなはけふちくこ	995	てふせんあさがほ	151
おきなはちんちやう	1014	もうざんぎくうつぎ	627
ききやうらん	240	き く ふ ち	832
きつねのほたん	660	はだかほほづき	150
きんほうけ	661	ひめつばき	474
くすのはがしは	494	ひめはぜさんせう	續編
くはすいも	220	ひよぎりじやうご	728
ごばんのあし	1000	ほたんほうふう	964
しましらき	1014	むさしあぶみ	201
しやほてんだいけき	508	みぎりさんご	1016
しゆろさう	238	みふくらぎ	995
せいろんまつり	154	もくたちばな	452
なんきんはぜ	503	やまごほう	199
なんばんぎくうつぎ	627		
のぶだう	754		
たいさううるし	490		
たいわんあさがほ	741		
たいわんあせび	456		

臺灣藥用植物索引

臺灣ニ産スル植物中（外來ノ栽培種モ含メテ）生藥トシテ取扱ハルモノ約六百種ヲ算シ其内臺灣民間ニ現ニ利用セラルルモノ約四百五十種ノ多キニ上レドモ最も著名ナルモノヲ選ビテ下ニ舉グ因ニ毒蛇咬傷ニ對スル藥草ハ約六十種ニ及ビ凡テ本書中ニ記述セリ

いりおもてにしきさう	頁 433	ひ め が ま	頁 943
う つ ほ く さ	346	ふうさうかつら	767
か き き を し が ま	429 943	へくそかつら	725
きばなしゆすらん	235	みやこじまはなわらび	220
く ま つ づ ら	348	み や を さ う	197
ころばうまのすずくさ	764	め は ち き	347
にんじんほく	624	もくびやつこう	953
ねばりはこべ	434	りゆうきうはんけ	219
たいわんうまのすずくさ	764		
たいわんそくづ	391		
たかきごぎく	101		
たかわらび	1080		
つ ほ く さ	401		
ひつじじた	1080		

解説中ニ附記シタル種ノ學名索引

學名總索引へ本書種々篇ノ末尾ニ附スベシ

		頁
あいだくぐ	<i>Kyllinga intermedia</i> R. Br. var. <i>oligostachya</i> Clarke	882
あかかんこのき	<i>Glochidion Amottianum</i> Muell. Arg.	497
あかばなはまささけ	<i>Vigna pilosa</i> Baker.	786
あかほしすひかつら	<i>Lonicera rubropunctata</i> Hayata	723
あかまつ	<i>Pinus densiflora</i> S. et Z.	559
あかめやなぎ	<i>Salix glandulosa</i> Seem.	558
あきぎり	<i>Salvia nipponica</i> Miq.	329
あきぐみ	<i>Elaeagnus umbellata</i> Thunb.	464
あきのうなぎづる	<i>Polygonum sagittatum</i> L.	671
あきのははこぐさ	<i>Gnaphalium hypoleucum</i> DC.	109
あけび	<i>Akebia quinata</i> Decne.	843
あこうからすうり	<i>Trichosanthes Matsudai</i> Hayata	722
あこうかんこのき	<i>Glochidion chademenosocarpum</i> Hayata	496
あこうすすめのひえ	<i>Paspalum akoense</i> Hayata	932
あこうたぬきまめ	<i>Crotalaria akoense</i> Hayata	185
あさざ	<i>Limnanthemum nymphoides</i> Hoffm. et Link.	641
あしほそ	<i>Pollinia imberbis</i> Nees. var. <i>Willdenowiana</i> Hack.	916
あせび	<i>Pieris japonicum</i> D. Don.	456
あつばくすのき	<i>Cinnamomum micranthum</i> Hayata	21
あづまぎく	<i>Erigeron dubius</i> Makino	52
あまくさしだ	<i>Pteris semipinnata</i> L. var. <i>dispar</i> Bak.	1042
ありえひめまを	<i>Pouzolzia indica</i> Gaud. var. <i>alienata</i> Wedd.	442
ありさんいたびかつら	<i>Ficus arisanensis</i> Hayata	821
ありさんいちやくさう	<i>Pyrola albo-reticulata</i> Hayata	64
あをうきくさ	<i>Lemna paucicostata</i> Hegelm.	676
あをねかつら	<i>Polypodium nipponicum</i> Mett.	1036
あをちからしば	<i>Pennisetum purpurascens</i> Makino var. <i>viridescens</i> Makino	927
あをもりこぎまつ	<i>Abies Mariesii</i> Mast.	93
あんびんすすめのひえ	<i>Paspalum distichum</i> L. var. <i>anpinense</i> Hayata	933

あんたをいぬびは	<i>Ficus antaoensis</i> Hayata	544
いがかうぞりな	<i>Elephantopus scaber</i> L.	116
いぬたで	<i>Polygonum Blumei</i> Meisn.	208
いぬはまあかさ	<i>Atriplex arenaria</i> Nutt.	972
いぬびゆ	<i>Amarantus Blitum</i> L. var. <i>oleraceus</i> Hook. f.	200
いそぎく	<i>Chrysanthemum marginatum</i> Mats.	953
いそのぎく	<i>Aster Asa Grayi</i> Makino	951
いたちしだ	<i>Polystichum varium</i> Mats.	1079
いたちべにしだ	<i>Polystichum hololepis</i> Hayata	1079
いちび	<i>Abutilon Avicennae</i> Gaertn.	163
いさくら	<i>Prunus Itosakura</i> Sieb.	18
いさすめがや	<i>Eragrostis atrovirens</i> Trin.	891
いさはぜり	<i>Oenanche Linearis</i> Wall.	643
いさまきしまもみち	<i>Acer Oliverianum</i> Pax. subvar. <i>formosanum</i> Koidz.	616
いはがねさう	<i>Coniogramme japonica</i> Diels.	45
いはひめわらび	<i>Dryopteris punctata</i> C. Ch.	1074
うさぎしだ	<i>Dryopteris Linnacana</i> C. Ch.	96
うしがやつり	<i>Cyperus</i> Makino Nakai	863
うすばかたひば	<i>Selaginella subcaulescens</i> Hayata	417
うすばしほでもぎき	<i>Pseudosmilax hogoensis</i> Hayata	33
うすひめふうてふほく	<i>Capparis tenuifolia</i> Hayata	1025
うきかつら	<i>Vitis leucoides</i> Max.	827
うなぎづる	<i>Polygonum sagittatum</i> L. var. <i>sibiricum</i> Meisn.	671
うまごやし	<i>Medicago denticulata</i> Willd.	411
うまのすすくさ	<i>Aristolochia debilis</i> S. et Z.	764
うらじろあかめがしは	<i>Mallotus formosanus</i> Hayata	493
うらじろかんこのき	<i>Glochidion hypoleucum</i> Hayata	496
うらじろたらのき	<i>Aralia hypoleuca</i> Presl.	563
うらじろちしやのき	<i>Ehretia glaucescens</i> Hayata	444
うらじろまきはあけび	<i>Stauntonia keitaoensis</i> Hayata	844

うらひがし	<i>Lithocarpus uraiana</i> Hayata	31
うんなんざり	<i>Poulownia Duclouxii</i> Dode.	25
えごま	<i>Perilla ocymoides</i> L.	3
えぞふすま	<i>Stellaria yezoensis</i> Max.	343
えのき	<i>Celtis sinensis</i> Pers.	80
えのきばうをこりぎ	<i>Grewia</i> sp.	549
えびづる	<i>Vitis Thunbergii</i> S. et Z. var. <i>typica</i> Makino	1007
おちようびいぬびは	<i>Ficus ochobiensis</i> Hayata	755
おこぎりまを	<i>Pouzolzia hypericifolia</i> BL.	541
おこりこさう	<i>Lamium album</i> L. var. <i>barbatum</i> Fr. et Sav.	441
おにくぐ	<i>Mariscus albescens</i> Gaud.	341
おにこべら	<i>Pittosporum viburnifolium</i> Hayata	868
おにはりなすび	<i>Solanum ferox</i> L.	1023
おにびし	<i>Trapa natans</i> L. var. <i>quadrspinosa</i> Makino	144
おにへご	<i>Alsophila podophylla</i> Hook.	649
おにやぶむらさき	<i>Callicarpa tomentosa</i> Willd.	1081
おひわけめだけ	<i>Arundinaria oiwakensis</i> Hayata	606
おほいしかぐま	<i>Microlepia Speluncae</i> Moore.	92
おほうさかつら	<i>Leea sambucina</i> Willd.	1062
おほさかきかつら	<i>Anodendron Benthamianum</i> Hemsl.	827
おほさんきらい	<i>Smilax stenopetala</i> A. Gr.	809
おほがやつり	<i>Cyperus mediorubescens</i> Hayata	825
おほつきんばい	<i>Potentilla morrisonensis</i> Hayata	863
おほぬかきび	<i>Panicum proliferum</i> Lam.	73
おほのほたんのき	<i>Astronia formosana</i> Kakelira	900
おほばあわせんだん	<i>Evdia Roxburghiana</i> Benth.	609
おほばいほくさ	<i>Aneilema divergens</i> Clarke	629
おほばうをこりぎ	<i>Grewia tiliacifolia</i> Vahl.	243
おほばけかんこのき	<i>Glochidion hirsutum</i> Muell. Arg.	1006
おほばじゆらん	<i>Aglaia elliptifolia</i> Merril.	497
		1017